令和4年第4回 柳井市議会定例会 一般質問内容

質問者

質問事項及びその要点

答弁を求める者

- [1] 下村 太郎 議員
 - 1 周東総合病院の小児科と産婦人科の存続について

市長、関係参与

- (1)本年4月より周東総合病院の小児科に常勤医師が派遣されなくなった要因及び小児科と産婦人科の存続見通し、柳井市の今後の対応策についてお伺いします。
- 2 私道の土地所有権を柳井市に譲渡する新制度の創設について

市長、関係参与

(1) 私道所有者の高齢化が進む中で、私道の権利関係が不安定化する懸念のある箇所が市内に多くあり、宅地に関する売買や融資の 困難、通行妨害等の問題が想定されます。

私道の土地所有権を柳井市に譲渡する新制度の創設についてお 伺いします。

[2] 篠脇 丈毅 議員

1 島の暮しを守るための施設整備について

市長、関係参与

- (1) 平郡西地区の公共施設は全て、昭和年代の建物で、災害時に安心して避難できるシェルター的な施設が求められていますが。
- 2 指定管理者制度のあり方について

市長、教育長 関係参与

(1) 「公の施設」に指定管理者制度が導入されて、20年になろうとしている。

県下に誇れるウェルネスパークの管理を通じて、改める点はありませんか。

- ①修景地の草刈、雑木の管理。
- ②利用者の満足度を高める手立て。
- 3 学校教育のあり方について

教育長 関係参与

- (1)全国学力・学習状況調査の結果から、危機意識をもった改革と 実践を。
 - ①基礎・基本学習の徹底に取り組めませんか。
 - ②少人数授業に市内の人材を活用できませんか。

[3] 君国泰照議員

1 国葬、県民葬及び柳井市葬について

市長、関係参与

- (1) 国葬、県民葬においては多額の予算や国葬の基準等については 賛否がある中で、山口県市長会の代表として式典に参加され、県 民葬では開会の挨拶をされましたが率直な市長の所感についてお 尋ねをいたします。
- (2) 柳井市では6人目の名誉市民で幅広く各方面で地域の発展に尽くされました元商工会議所会頭の市葬が行われます。 柳井市を挙げての、市葬においての万全な対応、対策についてお尋ねをいたします。
- (3) 新体制の柳井商工会議所につきましては、経済情勢の非常に厳

しい中で、特にコロナ禍の影響で各企業が打撃を受けている昨 今、更になお一層の支援、連携、連帯についてお尋ねをいたしま す。

2 地産地消による農業振興と観光開発について

市長、関係参与

(1)現在、全国津々浦々で「おらが村」「おらが町」と自慢出来る 名所、見所、名物特産品による地域開発や地域振興のまち起こし の取組が活発化しておりますが、柳井市の取組についてお尋ねい たします。

市長、関係参与

3 美しい国日本。美しい柳井の構築について

(1)人口減の歯止め事業の一環として、ブラボーと称賛されて、行って見たくなる街。住みたくなる環境に適した街づくりに対して、どのような施策をお考えかをお尋ねいたします。

[4] 三島好雄議員

1 柳井市の過疎地域指定脱却の方策を問う

市長、関係参与

(1) 2020年の国勢調査を受け、人口減少や財政力の法的基準に応じて「過疎地域」に指定された自治体が、22年度に全国1,718市町村(東京23区を除く)の51.5%にあたる885市町村に上ることがわかり、過疎自治体が5割を超えるのは1970年の指定制度開始以降初めてである。柳井市もその中に入っており、どのような方策で、過疎脱却を考えているのか、その方策をうかがいたい。

「5〕 岩田優美議員

- 1 給食費の無償化について
- (1)給食費の無償化は、子育て世代への経済的支援だけでなく人口 定住対策としても効果があると考えます。柳井市は、このような 事業に取り組む考えがあるのかお尋ねいたします。

市長、教育長 関係参与

2 学校規模の適正化について

市長、教育長 関係参与

(1) 令和3年度文部科学省は、学校規模の適正化及び少子化に対応 した学校教育の充実策に関する実態調査をしています。柳井市 は、過去に小・中学校ともに統合をしていますが現状のまま維持 していくのかをお尋ねいたします。

市長、教育長 関係参与

- 3 柳井市内のサインについて
- (1) 市外から来られる人にとってサインは大事な道案内です。案内 板や看板などサインには様々な種類がありますが、色が抜けてい たり、立てる位置によっては目に留まらなかったりします。立て 替えの時期など、どのようにチェックをしているのかをお尋ねい たします。

[6] 中川隆志議員

1 マイナンバーカードについて

市長、関係参与

- (1) 柳井市マイナンバーカード普及促進給付金を現金20,000 円にした根拠は何か。
- (2) 広報やない10月及び11月号でマイナンバーカードの取得を 奨励しているが、マイナンバー法16条の2と17条で取得は任 意であり強制ではないことを定めている。しかしこのことについ ては一切説明していない。説明すべきではないか。
- (3) 改訂された柳井市総合計画では、令和8年度末までにマイナン バーカードの取得率を90%にすることを成果指標にしている。 公金を投入する事業である以上100%にすべきではないか。
- (4) マイナンバーカードの申請に多くの人が押しかけているが、カードを紛失した場合に直ちに再発行できる体制はできているのか。
- (5)健康保険証と一体化されたら、今ある紙の健康保険証は使えなくなるのか。
- 2 双葉愛保育園の認可と柳井市の保育環境・保育の質の向上を求める請願について
- (1) 9月定例会の一般質問で、議会が認可を認めたら認可するのかという川﨑議員の質問に対して、市長は認可しない旨の答弁をした。請願は議会に対してなされたものであり、議会の意思が決定する前に請願の受け手である行政が先走って意思決定を表明する行為は請願法第5条「請願は、官公署において、これを受理し誠実に処理しなければならない」に違反している。市長の弁明を聞きたい。

市長、関係参与

[7] 長友光子議員

- 1 子育て支援について、物価高騰は、市民の暮らしを直撃していま す。今こそ、一時的でない恒常的な子育て支援が必要です。
- (1) 給食費の牛乳代の無償化について
 - ①子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、そして、義務教育は、無償が原則の観点からも、給食費の無償化をめざして、まずは、牛乳代の無償化を、今こそ、実施すべきではないでしょうか。

- (2) 国民健康保険の子どもの均等割の減免について
 - ①子育て支援に逆行する子どもの均等割は、今こそ、減免が急がれるのではないでしょうか。18才までの全額免除をめざし、 当面7~18才までの均等割の半額への引き下げが、必要ではないでしょうか。

市長、関係参与

市長、教育長

関係参与

[8] 坂ノ井 徳 議員

- 1 体育館改築について
- (1) 改修工事は何時から開始されいつまでの予定か。

市長、教育長 関係参与

- (2) その間館は閉鎖されますが利用者である、特に中学・高校生に 対してはどの様に対処されますか。
- 2 図書館建設について

市長、教育長 関係参与

(1)図書館建設に際して建設後には、現図書館跡地に教育委員会を 移すと聞くが、それで問題は起きないのか。又、空きの部屋が沢 山あるがどの様に対処されるかを伺う。

市長、関係参与

- 3 鳥獣対策について
- (1)被害状況と対策を伺う。

[9] 岡本泰行議員

1 南海トラフ地震の被害想定及び避難訓練について

市長、関係参与

(1)確実に起こるであろう地震の被害、震度予想、津波の高さはど のくらい、到達時間、朝、昼、夜、日にち、場所、地域により避 難行動も様々であると思います。浸水地域に市役所、警察、消防 署も有ります。どの様な想定をされているのか。海岸地区の避難 をどうするのか、行政の主導で、地域毎の現地訓練するべきだと 思います。

ご意見をお聞かせください。

2 たばこ税及び喫煙所について

市長、関係参与

(1) 喫煙者が悪者みたいな扱いを受け喫煙場所がどんどん減ってい ます。多額の納税者なのです。失礼な事ではないでしょうか。市 役所の外部に喫煙ボックスを設置出来ませんか。JTにお願いし たら良いと思います。

ご意見をお聞かせ下さい。

[10] 平井保彦議員

1 人口減少・少子高齢化の進行に対する行政の備えについて 市長、関係参与

- (1) 人口減少・少子高齢化の進行に対して、その「抑制」と「備 え」をどのように区別して市政に取り組まれているか伺います。
- (2)人口減少・少子高齢化によって発現する行政課題について、何 を想定しどのように備えているかを伺います。
- (3) 人口減少等の進行下における市民の力の活かし方について伺い ます。